

訪問リハビリの評価 できていますか？

訪問時に行う評価、定期的評価、客観的評価
について、みんなで考えていきましょう

講師

菅野 真澄 先生

栄宏会小野病院

訪問リハビリテーション
理学療法士

訪問リハビリに携わるセラピストにとって、週に1~2回、40分~60分の限られた時間の中で評価に時間を割くことは大変難しいことです。しかし、必要な評価をすることが大切なことも理解されていると思います。担当セラピストとして客観的な情報として記録を残し、それを利用者やケアマネに説明する必要があると考え、訪問事業所で統一した評価バッテリーを作成し運用たいと思います。ぜひ皆さんの意見を聞かせてください。

2026年

(17:20 開場)

参加費無料

3月26日 木 17:30-18:30

会場 | ZOOM

定員 | 20名 (先着順)

お申し込み | QRコードからお申し込み下さい

運営 | 北播磨圏域リハビリテーション支援センター



お問合せ

hokubanriha@yahoo.co.jp
北播磨圏域リハ 奥野まで